

「CHOOSEBASE SHIBUYA」開業1周年 約3倍の出店ブランド数で新テーマがスタート 新しい購買体験を提供するアプリも開始

株式会社そごう・西武が運営する、西武渋谷店パーキング館1階のメディア型OMOストア「CHOOSEBASE SHIBUYA(チューズベースシブヤ)」は、9月で開業1周年を迎えます。この一年間で「新たなブランドと新たな世代のお客さまを商品の持つストーリーを通じて繋げる場」として多くの出店者さま、お客さまにご利用いただきました。店舗へのご来店者は47万人を超え、数多くのブランドとの出会いを提供してまいりました。9月からは編集テーマを「なんでもないひに ザ・シブヤギフト」とし、開業時と比べて約3倍の180ブランドが登場します。

またCHOOSEBASE SHIBUYAでは常に新たな購買体験を追求しており、ショッピングアプリを新たにリリースしました。お客さまにとってより快適なお買い物体験を実現します。

【概要】

- テーマ:なんでもないひに ザ・シブヤギフト
- 開始日:9月1日(木) ■場所:西武渋谷店パーキング館1階
- 出品ブランド:店頭・EC合計 約180ブランド(うち店頭約120ブランド) ■出店アイテム数:約2,700アイテム
- 扱い品目:食品、化粧品、雑貨、インテリア雑貨、衣料品など
- オンラインストア:<https://choosebase.jp/> ■Instagram:https://www.instagram.com/choosebase_shibuya/
- アプリ(iOS):<https://apps.apple.com/us/app/choosebase-shibuya/id1605733073>

■新編集テーマ「なんでもないひに ザ・シブヤギフト」

CHOOSEBASE SHIBUYAの9月からの新しい編集テーマは「なんでもないひに ザ・シブヤギフト」。誕生日やクリスマス、記念日だけじゃない、どんな時にでも贈りたいと思えるものが集まっている、そんな売場を目指しました。ふと立ち寄って出会った商品からあげたい人の顔が浮かぶ。もっとラフに、ギフトの当たり前から解放されるために、CHOOSEBASE SHIBUYAのキュレーションのもとで、さまざまなアイテムを提案します。思いのままに贈るギフトの新提案をCHOOSEBASE SHIBUYAから始めます。

キービジュアル→



■出店ブランド数は開業当初と比べて約3倍に大幅増加

お客さまにとっても身近な話題である、「ギフト」。世間の関心度の高いこのテーマに共感した、約120ブランドが店頭とオンラインストアに出店いたします。また、オンライン限定出店ブランドを含めると約180ブランドと、出店ブランド数は昨年9月のオープン時に比べて約3倍となります。「OMOストア」という新しい小売業態に対する出店者の関心度の高さと、消費者のまだ見ぬブランドとの出会える、というニーズに応えてまいります。

【出店ブランド代表例】

1、トラヤあんスタンド／スイーツ

トラヤあんスタンドは、京都で生まれ、5世紀にわたって和菓子屋を営んできた「とらや」がつくったお店。「あんの生活」をコンセプトに、毎日たのしめる、「とらや」のあんを使ったお菓子を提案している。

2、スカパーJSAT／雑貨

みなさまご存知のスカパーは、実は宇宙で「実業」をする会社。色の豊かさを多くの子どもたちに伝えたいという想いで、宇宙から撮影された世界中の実際の海の「色」を抽出して作った、こだわりのオリジナルカラーのクレヨンを展開します。

3、Odai(オーダイ)／インテリア雑貨

森や水があるからひとの営みが生まれ、その営みがあるから自然を受け継いでいけるということ。このOdaiは、わたしたちが日々の暮らしで感じている「自然」をかたちにしたものです。この商品で、あなたの日々の暮らしをより豊かに、そして大台町の自然の豊かさを感じてください。

4、日本の極み／スイーツ他

カタログギフトカンパニー「リンベル」が日本全国の生産者やメーカーとパートナーシップを結び、安心・安全・高品質にこだわって開発したグルメブランド。大切な人に真心が伝わるようパッケージデザインにもこだわっています。

■アプリを活用して新たな購買体験を提供

自宅でも店舗でもスムーズに使えるショッピングアプリ(iOS)を8月29日(月)にリリースいたしました。店舗で気になる商品にスマホをかざすだけで、簡単に商品の詳細を確認することが出来ます。さらにAIによる画像認識にも対応しており、店頭での新しいお買い物体験をお楽しみいただけます。従来の店内専用Webカタログに加えて、ショッピングアプリも加わることでさらに多様な購買体験を提供してまいります。

